

# 精密工学会高城賞 授賞式 於：2017年度精密工学会春季贈賞式

平成 29 年 3 月 14 日(火)午後 3 時 30 分より、慶應義塾大学 日吉キャンパス 藤原洋記念ホールにて、精密工学会高城賞の表彰式が、執り行われました。当財団の精密測定技術に関する表彰事業の一環として、実施いたしております。当日は、理事長代理で関口常務理事・事務局長が出席し、2 件の論文に授与いたしました。

## 高城賞とは？

高城賞は産学界の研究者や技術者が精密工学会を通して学術・基礎技術の領域で活動することを大いに鼓舞するため、対象論文内容が産学界全体でなされた成果であり、かつ筆頭者が産業界所属であるものの内、特に優れた論文に対して贈賞されております。

精密工学分野で独創性に優れ、工業的価値が高いと認められる論文で、その内容が産業界全体で実施されたものを対象とし、精密工学の基礎技術分野での産業界の活動を促進することを目的として贈賞されます。

この賞は論文著者個人を贈賞するとともに、それを可能とした中心的研究開発実施機関もあわせて表彰する特徴のあるものです



1. ダイアフラムを用いた可変絞り形静圧案内面の研究(第 2 報)－案内面性能の数値解析と実験検証－  
(精密工学会誌 82 巻 1 号)

若園賀生様(ジェイテクト), 大和宏樹様(同左), 大坪和義様(同左), 大西主洋様(同左), 中村隆様(名古屋工業学)



2. 建設・鉱山機械におけるライフサイクルコスト低減方策による顧客価値創造 (精密工学会誌 82 巻 4 号)

高村藤寿様(小松製作所), 太田順子様(同左), 西澤泉様(同左)

